



高井戸東小学校

6月号
No. 639

URL <http://www.suginami-school.ed.jp/takaidohigashiyou/> TEL 03-3304-5711

安心して学び、育つために 副校長 池田 浩

校内の草木やビオトープの生き物たちも活発に動き出す季節となりました。ビオトープや校庭では、生き物を探して夢中になっている子供たちの姿が見られます。こうした様子を見ていると、同じ環境にあっても、一人一人が異なる興味や関心を持ち、それぞれの形で成長していることを実感します。

さて、新学期が始まって2か月が過ぎ、子供たちは新しい学級や友達関係にも少しずつ慣れてきた頃です。その一方で、この時期は緊張がほぐれるとともに、疲れや不安が表れやすい時期でもあります。学校では、こうした子供たちの様子を丁寧に見取りながら、学習面だけでなく心の面にも目を向けていくことが大切だと考えています。

子供たちが力を発揮するためには、安全であることに加え、「安心して過ごせる環境」が欠かせません。けがや事故を防ぐといった物理的な安全はもちろん、「自分の思いを表現できる」「困ったときに助けを求められる」といった心理的な安心感も重要です。こうした環境があってこそ、子供たちは新しいことに挑戦し、失敗を次の学びへと生かすことができます。本校では、日々の授業の中で、間違いを大切にす姿勢や互いを尊重する関わりを重視するとともに、教職員間での情報共有や連携を図りながら、子供たち一人一人に寄り添った支援に努めてい

ます。また、ボランティアや地域の方々のご協力もいただきながら、学校全体で子供たちを支える体制づくりを進めています。

9日(火)からは水泳指導も始まります。学校では、事前の研修や安全確認を丁寧に行い、指導方法の共有や緊急時の対応についても改めて確認するなど、事故防止に万全を期して指導にあたります。また、教職員同士が役割を明確にし、互いに声を掛け合いながら活動を進めることで、より安全な環境づくりに努めていきます。

水泳は、子供たちにとって楽しみな学習である一方で、水を扱う活動である以上、危険と隣り合わせでもあります。だからこそ、安全に活動できる環境を整えることが、子供たちが落ち着いて学習に向き合い、自信をもって水に親しむための土台となります。そうした中でこそ、子供たちは挑戦し、自分の力を発揮していくことができると考えています。

子供たちは、日々の学校生活の中で、成功だけでなく失敗や戸惑いも経験しながら成長していきます。そうした経験を一つ一つ力へと変えていけるよう、今後も安全・安心な環境づくりに努めてまいります。引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

教育相談の取組について

教育相談コーディネーター

教育相談の一步～心理的安全性～

本校では、発達の問題や通級等を担当する特別支援教育委員会とは別に、不登校やいじめ問題を中心とした子供たちの心の問題についての対応を検討する教育相談委員会が組織に位置付けられています。今年度は保護者会にて「いじめ防止基本方針」を説明させていただきました。

不登校・いじめ問題を、集団の中で発生する問題として捉え、学級経営や児童理解に関する研修や、学級満足度調査「WEBQU」を行っていきます。

子供たちの様々な問題行動や不適応の裏には、「不安」が関係していることが多くあります。不安から心を防衛するために、他者を攻撃したり逃避したりする行動をとることもあります。そのため、まずは学校、教室が心理的に安全であること（心理的安全性）が大切となります。子供たちが安心できる居場所がある、困ったときは相談できる、そのような環境を、教員だけでなく、支援員やスクールカウンセラー等教職員全体で築いていくことが、教育相談の一步と考え、実践していきます。